

国内実態調査報告書

テーマ : 演習Ⅰ・Ⅱ
ゼミ名 : 高見澤 秀幸ゼミ
調査日 : 2019年9月14日(土)～9月15日(日)
調査先 : ①株式会社シャトレゼホールディングス
②サントリーホールディングス株式会社
授業科目名 : 演習Ⅰ・Ⅱ
参加学生数 : 7人(3年生)

調査の趣旨(目的)

山梨県北部に位置するシャトレゼ白州工場と、サントリー白州蒸留所・南アルプス白州工場を見学する。洋菓子で知名度が高く独自の流通経路を持つシャトレゼと、清涼飲料水・ウイスキーで国内トップシェアを誇るサントリーの生産現場を調査し、食品・飲料の業界で発展を続ける二社の生産体制や流通戦略を理解することを目的とする。

調査結果

事前学習として、シャトレゼは主な事業内容やその展開、マーケティング戦略等について、サントリーは財務諸表を用いた企業の安全性や成長度合等について調べた。

二社の工場見学では、試飲や試食を通してそれぞれの商品の品質の高さを実感し、また大量生産を可能にする生産の現場を見学することでスケールの大きさや高い技術力を体感することができた。

事前の学習と工場見学は、商学部生が講義やゼミ等で学んだ内容に基づいて、実在する企業のことを深く多面的に知ることができるため、大変有意義な学びの機会となった。